

UVカット+ソフト 厳しい環境にもダブルの効果でやさしくサポート

最高性農PO® フィルム

UVソフトソーラー® BD

PAT.P

特許第3094296号

Mカット
対応

UVカットによる病虫害発生の軽減効果と、ソフト化処理による
高温障害の軽減効果を併せ持つ みかど化工の最高機能農PO® フィルム

- ミカンキイロアザミウマなどのスリップス類、マメハモグリバエ、コナジラミ類、有翅アブラムシなどの害虫の侵入を抑え、灰色カビ病、菌核病などの発生と蔓延を抑えます。
- アントシアン系の色素(紫色)の発色を抑制するので、バラのローテローゼなどの赤色系品種での黒ずみが少なく、鮮やかな赤色になります。
- ソフトソーラーを展張したハウスと比較して、生育はやや旺盛となる傾向があります。
- ナス、イチゴを栽培するハウスや、スイカ、メロン、トマトで蜜蜂を利用するハウスは避けてください。
- 入射する透過光量、耐久性、保温性、防曇性、ハウス内湿度などの環境はUVソーラーBDと同等です。
- 高温期にハウス内に入射してくる太陽光を散光化することで、直達光による高温害を軽減します。
- ハウス内に散乱光が多くなると、ハウス内端部や作物の株元の葉面、葉の裏面まで光がいきわたり、作物を均一に生育させます。
- サイドカンキを閉める時間帯(朝夕の低温結露時など)では内側に付く結露水によって直接光が多くなります。
- 事前塗布型となるソフトソーラーBDは環境に負荷を与えない**微粒子デポジット**技術で無滴処理しています。
- 従来の後がけ防曇材「ヌルトボードン」の長期持続する効果と、展張時の塗布面についてしまった細かなスレキズやムラからなる小さな防滴不良の部分の自己修復してくれる機能は引き継いでいます。
- 使用後のフィルムの焼却は禁止されています。適正処理に努めてください。



フィルム内面への結露 水膜有無の比較



波長380nm以下の紫外光線除去

- 波長380nm以下の紫外光線を除去したフィルムです。
- ハウス内への害虫の侵入が少なくなり、また、ハウス内において活動を抑える作用があり、減(省)農薬栽培に適しています。
- 耐久性はスーパーソーラーと比べ、より優れた配合となっています。
- ハウス内の作業従事者を紫外光線から守り、各種資材の劣化損傷をもやわらげます。

ソフトソーラーの光

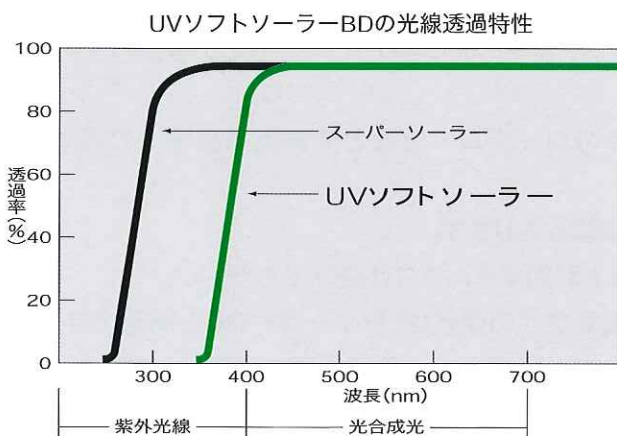
- 弊社の特殊製法でできたフィルムです。
- ハウス内に散乱光を増やすことによって植物同士の影を少なくしたり、ハウスの骨材やタニなどの部分でも従来の透明フィルムよりも光を多く取り入れられます。
- 高日射によりヤケが軽減できます。

事前塗布型BDタイプとは？

環境に負荷を与えない「微粒子デポジット」という新技術で塗布しています。

従来お使いいただいた「ヌルトボードン」の長期に渡って持続する超強力な無滴効果と塗布面の小さなこすれ等からなる防滴不良は経過にともなって性能を回復する自己修復機能を継承しています。

*こすれの程度によって自己修復しづらい場合もあります。その場合には補修剤「BDレスキュー」をご使用ください。



地表面に到達してくる太陽光中の紫外光は波長290nm以上。

使用方法

- UVソフトソーラーBDは長期展張型農フィルムです。その機能をフルに生かすために、次の事項に留意してください。
- ハウス骨材の強度、サビの発生状態を充分調査して、補強、改修の上展張してください。
- 温度による伸縮が少なく、風にも強いのでフィルム押さえ用のバンドは不要です。
- 夏期高温時の展張は、フィルムが柔らかくなっているので、強く引っ張りすぎないようにし、逆に冬期はピンと張ってください。必ずフィルムに印刷された文字が外側から正しく読めるように張って下さい。(逆張厳禁)

●UVソフトソーラーBDの規格

フィルム巾規格		荷姿
135・150・185・200・230 300・330・360・430・460 500・540・570・600・630 670・700・720・760・800	長さ15m以上よりカット加工	折りたたみ

※カット加工期間が必要となります。特注規格はご相談下さい。



みかど化工株式会社

本社 千葉県市原市潤井戸長者原2298-1-4
TEL.0436-74-1371 FAX.0436-74-2947
URL:http://www.mikadokako.com